

大阪の概要②

発達したインフラ

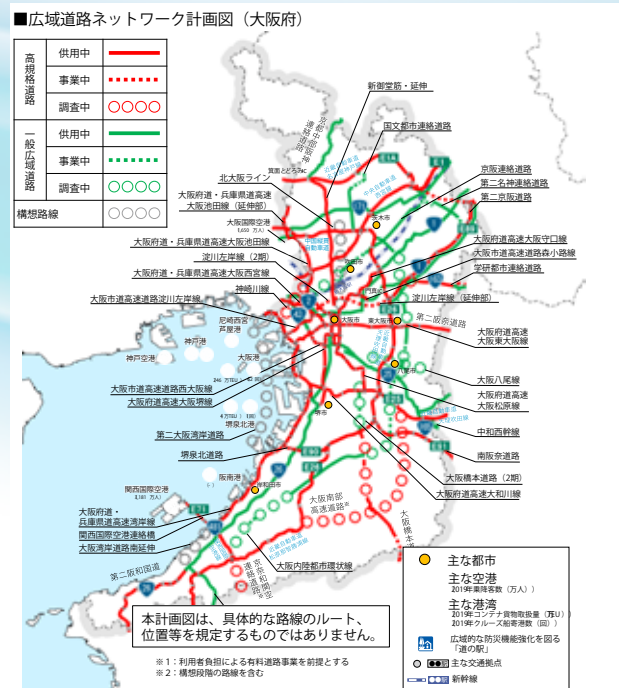
道路整備

●放射状・環状のネットワーク形成

大阪府内には、阪神高速、第二京阪道路、第二阪奈道路、阪和道、西名阪道など、隣接府県や都心部を結ぶ高速道路網が整備され、国道1号、2号をはじめとする主要幹線道路などと接続し、放射状・環状のネットワークを形成しています。

大阪・関西の成長に向け、都市の骨格となる7放射軸・3環状軸[※]の形成をめざし、府県間の連携強化や府内の複数市町村を広域的につなぐ道路の整備が進められています。

- ※ 7放射軸: 北阪神軸、北大阪軸、京阪軸、阪奈軸
南阪奈(南河内)軸、大阪高野軸、湾岸軸
- 3環状軸: 外郭環状軸・中央環状軸・都心環状軸



出典：大阪府 新広域道路交通計画

鉄道整備

●隣接府県へ利便性の高い鉄道網

大阪府の鉄道網は、JR10路線、私鉄12社40路線(うち、地下鉄1社9路線)で構成されており、平成29年3月末時点の総営業キロは、JR(新幹線を除く)208.2km、私鉄12社526.4km(うち、地下鉄・新交通137.8km)の合計734.6kmとなっています。

大阪都心部においては、地下鉄が格子状のネットワークを形成するとともに、JR、阪急、阪神、京阪、近鉄、南海などが、大阪市内のターミナル駅を起点に大阪府内各方面や隣接府県に接続するなど、利便性の高い鉄道網を形成しています。

今後も、なにわ筋線や大阪モノレールの延伸が予定されるほか、北陸新幹線やリニア中央新幹線などの広域交通網の整備効果も期待されます。



出典：大阪府 公共交通戦略を基に作成

空港整備

●関空・伊丹・神戸、3空港の一体運営

大阪府内に、国際便を中心とする関西国際空港と、国内便を中心とする大阪国際空港(伊丹空港)があり、さらに、両空港を補完する神戸空港との一体運営により、3空港の可能性を最大限に引き出すことが期待されます。

3空港の就航便数(令和5年夏期)	
関西国際空港	国際線 1131.5便/週(71都市)
	国内線 73便/日(14都市)
大阪国際空港	国内線 185便/日(27都市)
	神戸空港

